

INFORMATION

第 42 回日本股関節学会学術集会

会 期：2015 年 10 月 30 日(金)～31 日(土)
会 場：グランフロント大阪
会 長：菅野 伸彦(大阪大学大学院医学系研究科運動器医工学治療学)
テ マ：股関節外科医のあるべき姿

一般演題募集期間：2015 年 4 月 7 日(火)～6 月 9 日(火)
(詳細については、学術集会ホームページで案内)

プログラム(予定)：

- 1) シンポジウム
 - ①変形性股関節症診療ガイドライン Uptodate
 - ②小児股関節シンポジウム：幼少期 DDH 治療の長期成績(一部公募)
 - ③各種骨盤骨切り術のデザインとその根拠
 - ④国際シンポジウム：ION の最新治療
 - ⑤感染の診断技術と治療指針(一部公募)
 - ⑥Revision THA における高度骨欠損対処法(一部公募)
 - ⑦股関節手術における伝えておきたい術中トラブル対処法
 - ⑧【リハビリテーション】運動療法につなげる歩行解析
- 2) パネルディスカッション
 - ①関節唇、軟骨損傷・FAI の診断と治療(一部公募)
 - ②進行期股関節症に対する治療戦略 骨切りか人工関節か
 - ③大腿骨転子部骨折骨接合術成績不良例に対する治療とその pitfall(一部公募)
 - ④人工関節の脚長補正と安定性のバランス戦略
 - ⑤人工関節反復性脱臼 原因及び治療のエビデンス(一部公募)
 - ⑥股関節疾患の QOL 評価の活用法
 - ⑦【看護】THA 後の日常生活動作獲得に向けた看護支援
 - ⑧【リハビリテーション】THA 術後リハビリテーションの現状と課題

プログラム詳細は順次ホームページで掲載予定。

事務局：大阪大学大学院医学系研究科運動器医工学治療学
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2
TEL：06-6879-3271 FAX：06-6879-3272